

ワーキンググループの設置について(報告)

- ・ ワーキンググループは、学会等から医療ニーズが高いとして要望があった医療機器等(種類)を踏まえ、複数の領域の専門家で構成する。
- ・ ワーキンググループの専門家は、各領域における医療機器の研究開発及び臨床使用状況に精通した者を検討会の座長が指名し、検討会に報告する。
- ・ ワーキンググループの専門家は、検討品目の検討のために必要な資料は事務局等から入手することとし、検討品目の開発企業及び個人から直接資料提供を受けることができない。
- ・ ワーキンググループの専門家は、検討品目に関して関与又は特別の利害関係を有する場合は検討会の座長に申し出ることとし、関与等がある場合は、当該品目について検討を行うこと及び発言することができない。

なお、検討会の委員は、検討品目に関して関与又は特別の利害関係を有する場合は検討会の座長に申し出ることとし、関与等がある場合は、当該品目について発言することができない。

ワーキンググループ専門家 リスト

朝倉敬子	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室
荒井保明	国立がんセンター中央病院放射線診療部長
市塚清健	昭和大学医学部産婦人科学助手
伊藤芳紀	国立がんセンター中央病院 放射線治療部
小西晃造	九州大学大学院医学研究院次世代低侵襲性治療学助手
後藤哲哉	信州大学医学部附属病院脳神経外科助手
小林義典	日本医科大学第一内科准教授
佐藤敏彦	北里大学医学部准教授
四宮謙一	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科整形外科学分野教授
島田和明	国立がんセンター中央病院肝胆脾臓外科医長
鈴木信正	東京都済生会中央病院付属乳児院院長、整形外科顧問
戸高浩司	九州大学大学院医学研究院循環器内科学講師
浜西千秋	近畿大学医学部教授、付属病院整形外科部長
平尾智広	香川大学医学部人間社会環境医学講座医療管理学准教授
村垣善浩	東京女子医科大学先端生命科学研究所講師
八木原俊克	国立循環器病センター副病院長
山本晴子	国立循環器病センター臨床試験開発部臨床試験室長
米山彰子	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 臨床検体検査部長、臨床感染症部、血液科

(50音順、敬称略)